
【プレゼンテーション資料】

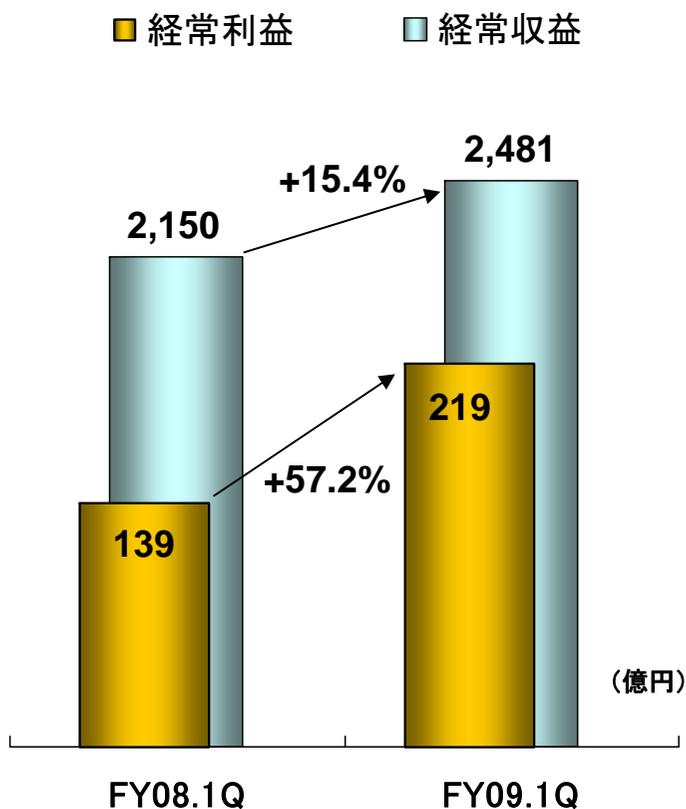
2009年度第1四半期 連結業績のご説明

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
2009年8月11日

免責事項:

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況などに関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の判断にもとづいています。実際の業績は、様々なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しに依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社グループが将来の見通しを見直すとは限りません。また、このプレゼンテーション資料は日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。

連結業績ハイライト



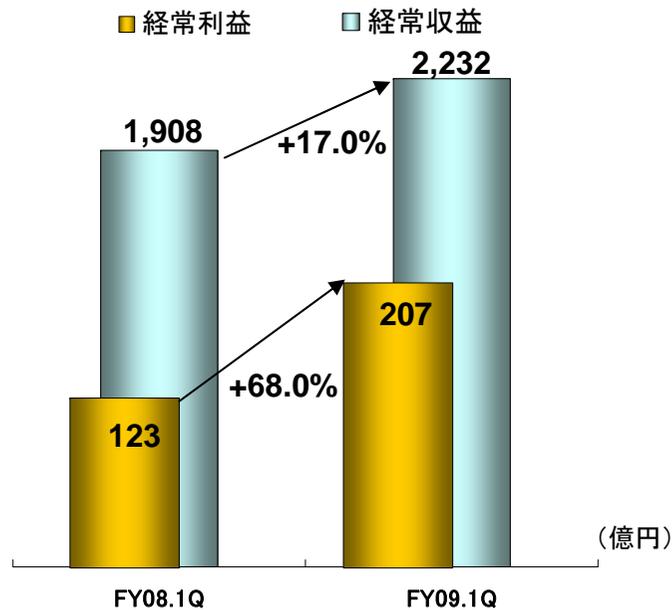
		FY08.1Q	FY09.1Q	前年同期比	
(億円)					
生命保険事業	経常収益	1,909	2,232	+323	+16.9%
	経常利益	123	207	+83	+67.5%
損害保険事業	経常収益	157	174	+17	+11.3%
	経常利益	4	9	+4	+91.5%
銀行事業	経常収益	86	76	▲9	▲11.0%
	経常利益	10	2	▲7	▲75.7%
全社又は消去	経常収益	▲2	▲3	▲0	—
	経常利益	0	0	▲0	▲50.7%
SFHG連結	経常収益	2,150	2,481	+330	+15.4%
	経常利益	139	219	+79	+57.2%
	四半期純利益	78	125	+46	+59.7%

		(億円)	08年6月末	09年3月末	09年6月末	前年度末比	
SFHG 連結	総資産		51,308	53,136	54,527	+1,390	+2.6%
	純資産		2,374	2,048	2,311	+262	+12.8%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

- 生命保険事業では、保有契約高の堅調な推移により保険料等収入が増加したこと、および比較的良好な金融市場環境による資産運用収益の増加により、経常収益は増収。経常利益は、収入保険料の増加、変額保険の最低保証に係る責任準備金の戻し入れ、一般勘定資産の運用益増加により、増益。
- 損害保険事業では、主力の自動車保険で保有契約件数が増加したことによる正味収入保険料の増加、および事業費率の低下などにより、経常収益、経常利益ともに増加。
- 銀行事業では、貸出金の順調な増加等により資金運用収支が増加したものの、その他業務収支の減少等により、経常収益、経常利益ともに減少。
- 連結経常収益は、前年同期比15.4%増加の2,481億円。連結経常利益は、前年同期比57.2%増加の219億円。四半期純利益は、前年同期比59.7%増加の125億円。

ソニー生命 業績ハイライト(単体)



【ソニー生命】

PL

- ◆ 前年同期比 増収増益
- ◆ 保有契約高の堅調推移により保険料等収入が増加
- ◆ 資産運用損益は、比較的良好な金融市場環境により、大幅に増加。

BS

- ◆ 四半期純利益増と比較的良好な金融市場環境から
その他有価証券評価差額金が増加したため、
純資産額は増加。
- ◆ 有価証券は超長期債を中心に増加。

(億円)	FY08.1Q	FY09.1Q	前年同期比	
経常収益	1,908	2,232	+323	+17.0%
保険料等収入	1,625	1,659	+33	+2.1%
資産運用収益	275	565	+289	+105.3%
うち利息及び配当金収入	127	157	+29	+23.3%
うち有価証券売却益	29	66	+36	+121.1%
うち特別勘定資産運用益	72	288	+215	+296.4%
経常費用	1,785	2,024	+239	+13.4%
保険金等支払金	609	668	+59	+9.7%
責任準備金等繰入額	894	1,032	+137	+15.4%
資産運用費用	26	62	+35	+133.7%
うち有価証券売却損	0	36	+35	+8,463.0%
うち有価証券評価損	4	—	▲4	▲100.0%
事業費	227	231	+3	+1.5%
経常利益	123	207	+83	+68.0%
四半期純利益	70	118	+47	+68.3%

(億円)	08.6末	09.3末	09.6末	前年度末比	
有価証券残高	24,283	28,196	29,584	+1,387	+4.9%
責任準備金残高	34,626	35,923	36,948	+1,024	+2.9%
純資産額	1,687	1,407	1,588	+180	+12.8%
その他有価証券評価差額金	588	40	172	+132	+330.3%
総資産額	37,245	38,109	39,189	+1,080	+2.8%
特別勘定資産	3,368	2,751	3,129	+378	+13.7%

注) 数値は単体ベース。金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命 主要業績指標(単体)



(単位:億円)	FY08.1Q	FY09.1Q	増減率	(増減要因)
新契約高	10,042	9,322	▲7.2%	◆ 主に変額保険の減少によるもの。
新契約年換算保険料	162	160	▲1.2%	◆ 変額保険の減少により減少するも、2009年4月発売のがん入院保険の効果により第三分野が増加し減少幅は小幅に留まる。
うち第三分野	35	39	+13.3%	
解約・失効高	4,997	5,432	+8.7%	◆ 変額保険およびそれに付加されている定期性特約の解約増加により増加。
解約・失効率	1.59%	1.67%	+0.08pt	◆ 比較的良好な金融市場環境下、超長期債の入れ替えに伴う残存期間の短い債券の売却益および利息及び配当金等収入の増加により増加。
資産運用損益(一般勘定)	175	214	+21.8%	◆ 超長期債への入替えによる利息及び配当金等収入、保険料等収入などの増加に伴い増加。
基礎利益	93	165	+76.8%	
逆ざや額	61	45	▲26.2%	◆ 利息及び配当金等収入の増加に伴い減少。

	08.6末	09.3末	09.6末	前年同期末(08.6末)比	
				増減額	増減率
保有契約高	318,322	325,176	327,208	+8,886	+2.8%
保有契約年換算保険料	5,360	5,478	5,528	+167	+3.1%
うち第三分野	1,236	1,266	1,283	+47	+3.8%
ソルベンシー・マージン比率	1,685.6%	2,060.5%	2,264.3%	前年度末比 203.8pt上昇	

◆ その他有価証券評価差額金の増加により上昇

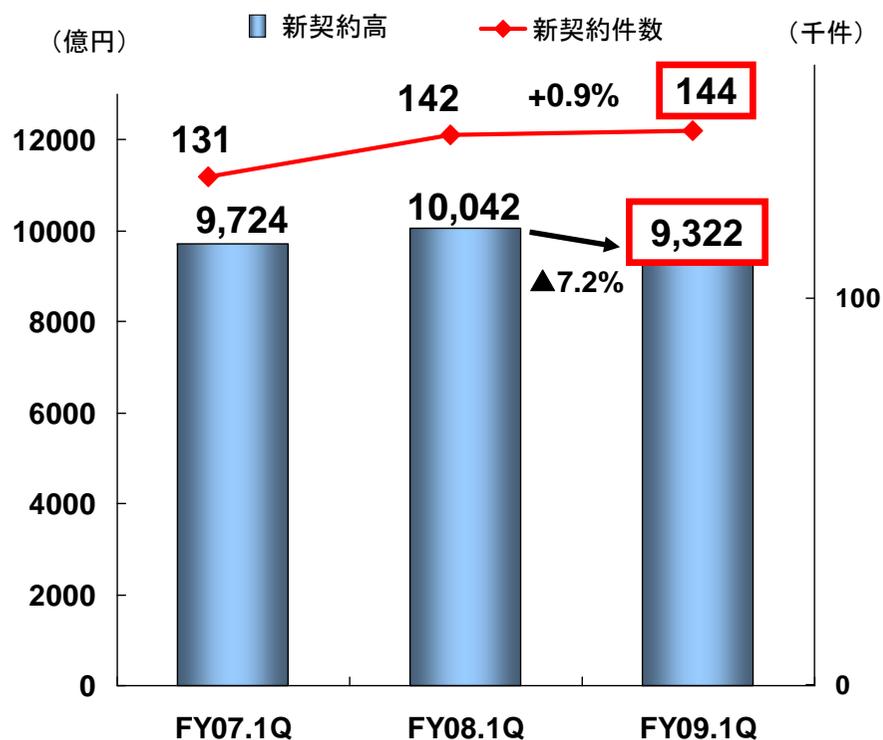
*1) 新契約高、新契約年換算保険料、保有契約高、保有契約年換算保険料、解約・失効率は、個人保険と個人年金保険の合計です。

*2) 解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出しています。

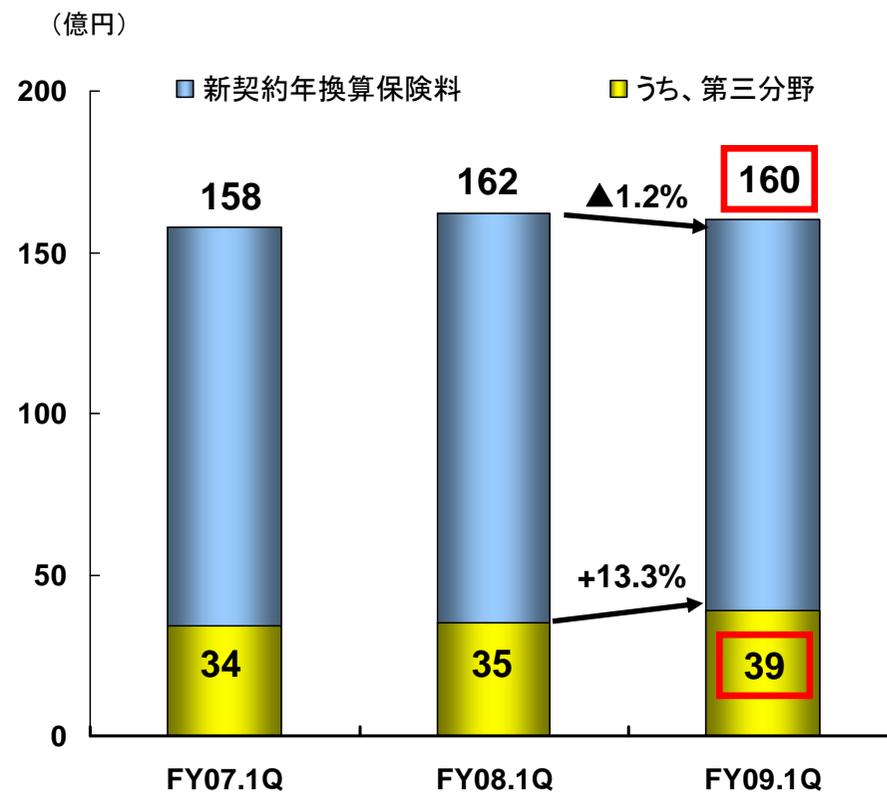
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(1)

新契約高(個人保険+個人年金保険)



新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)

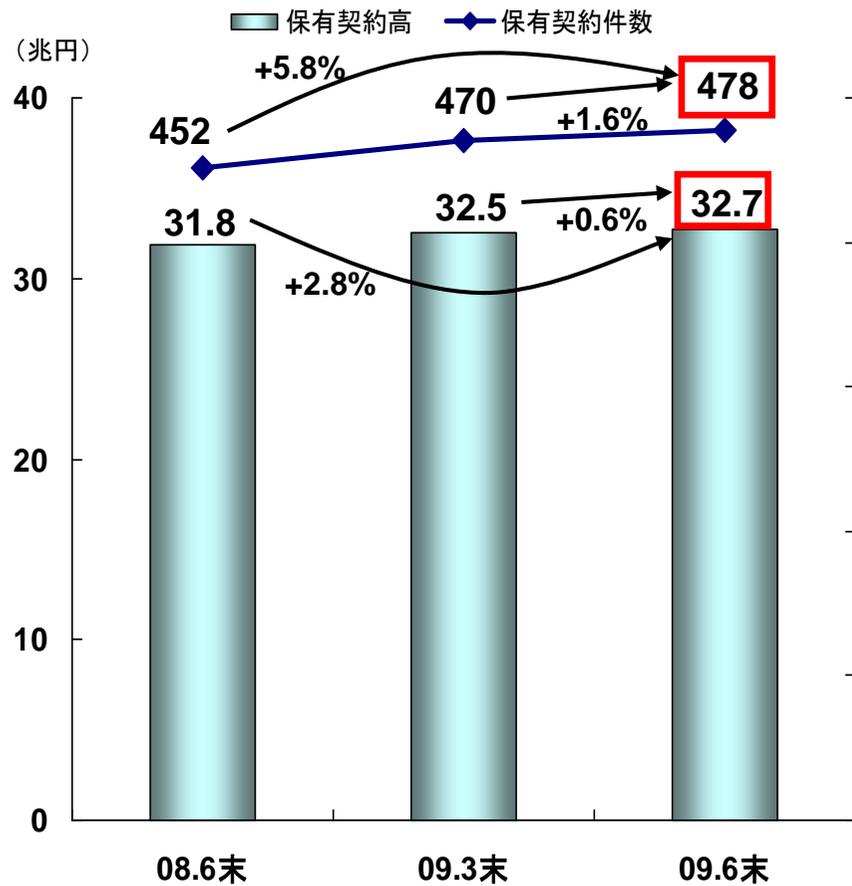


金額は億円、件数は千件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

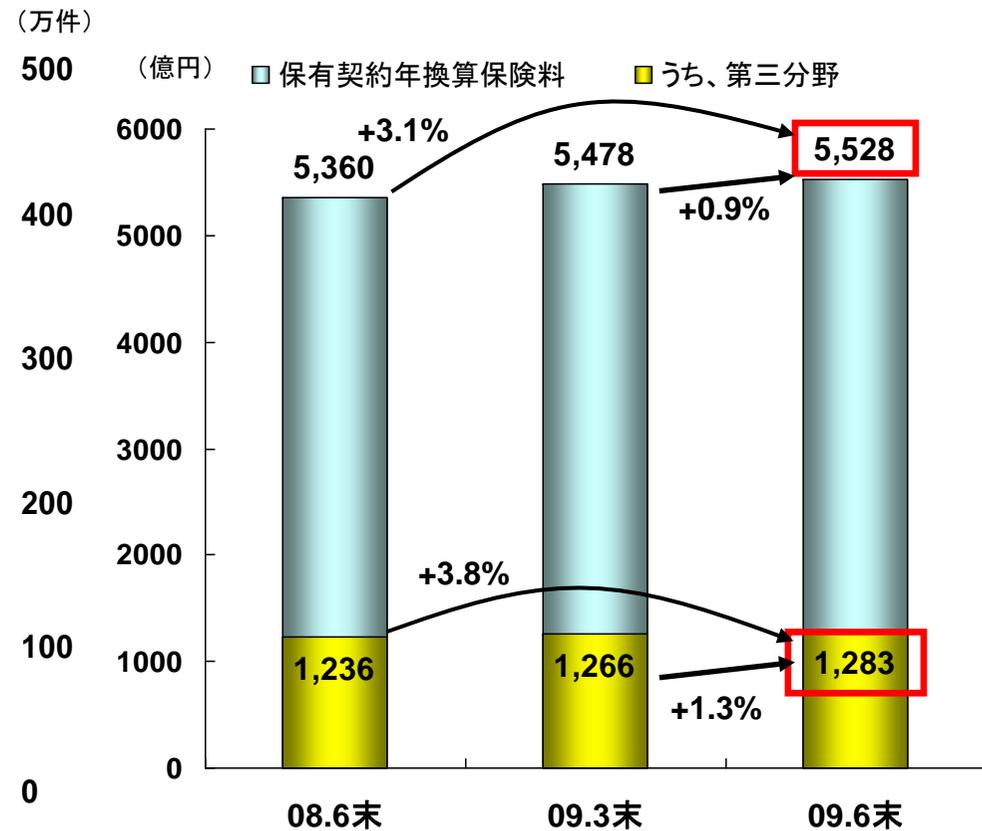
金額は億円未満切捨て

ソニー生命の業績(2)

保有契約高(個人保険+個人年金保険)



保有契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)

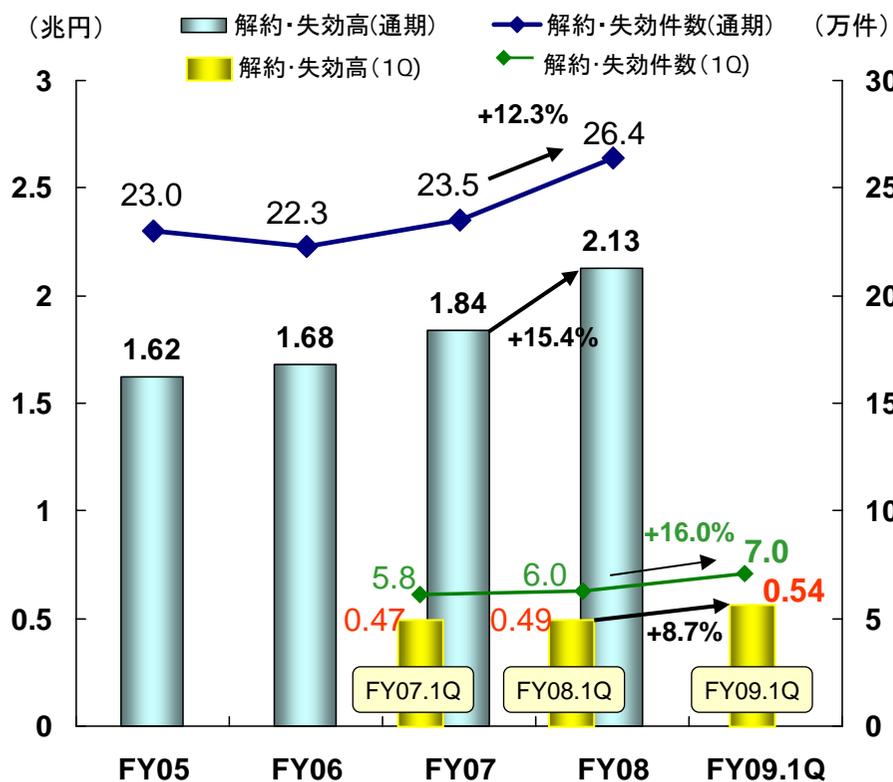


金額は千億円未満切捨て、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

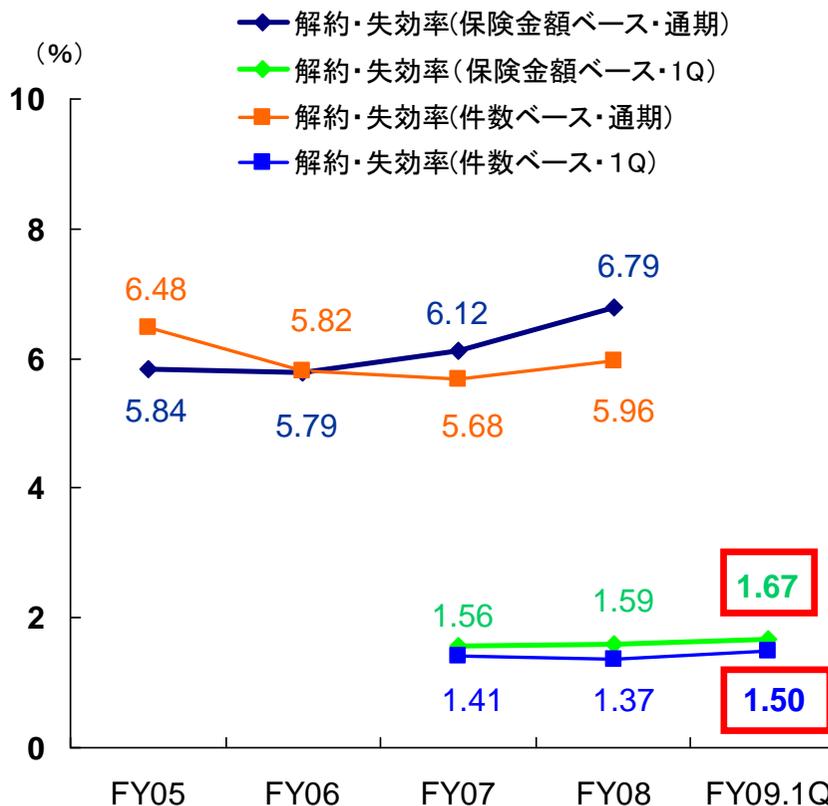
金額は億円未満切捨て

ソニー生命の業績(3)

解約・失効高* / 解約・失効件数*
(個人保険+個人年金保険) <通期および1Q>



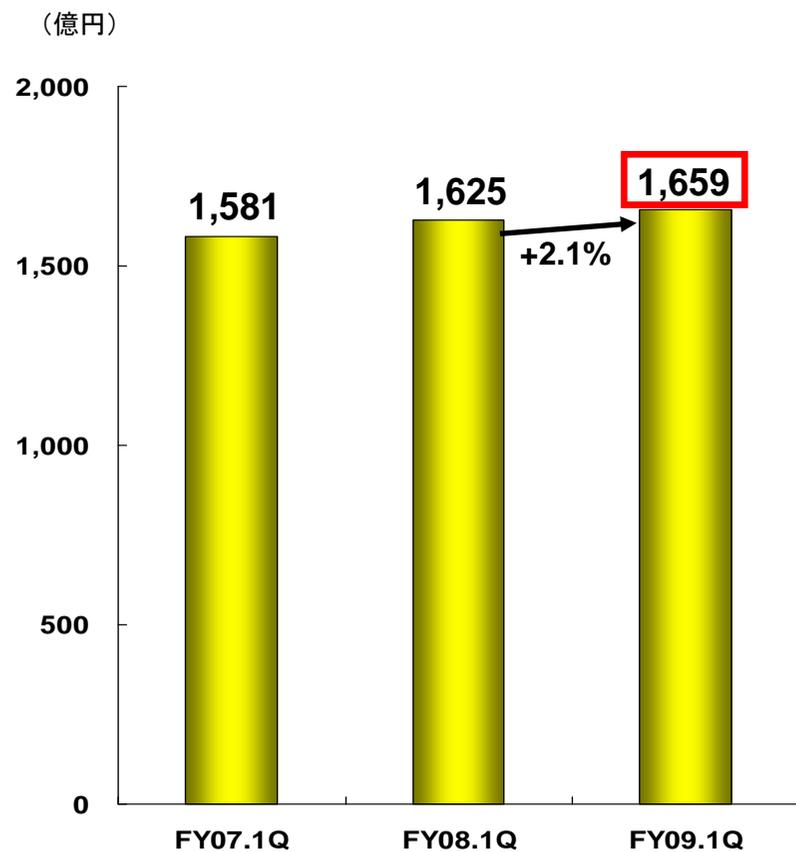
解約・失効率* (個人保険+個人年金保険)
<通期および1Q>



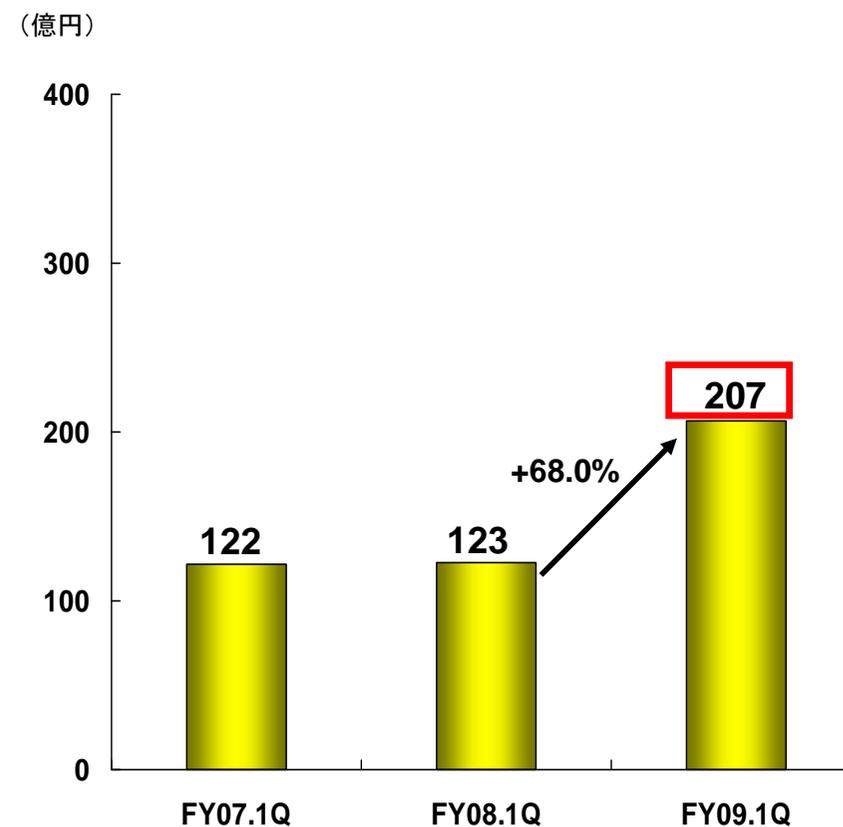
*解約・失効高、解約・失効件数、解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出した数値です。
金額は百億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て。増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示。

ソニー生命の業績(4)

保険料等収入



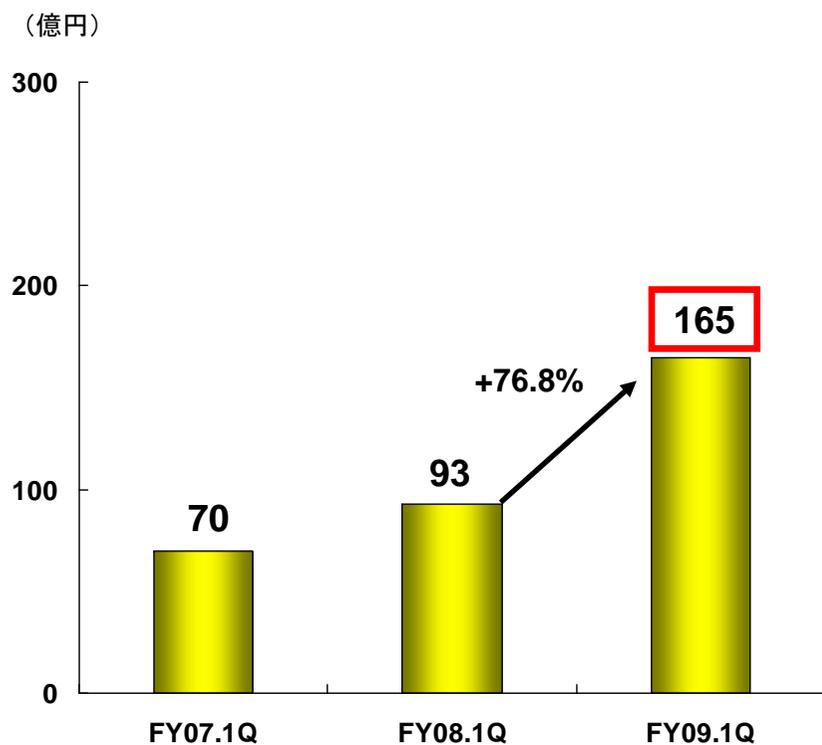
経常利益



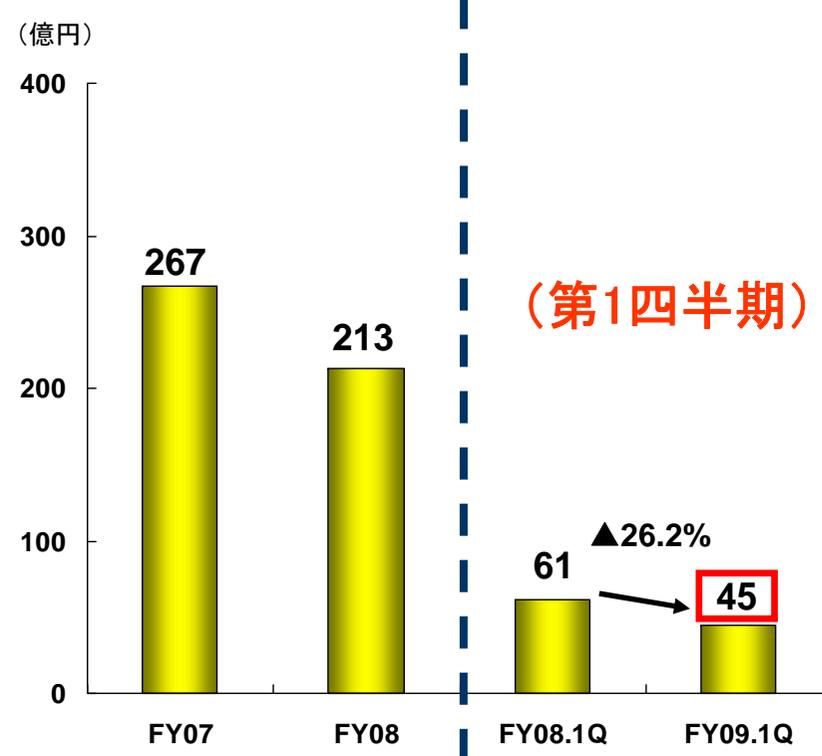
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(5)

基礎利益



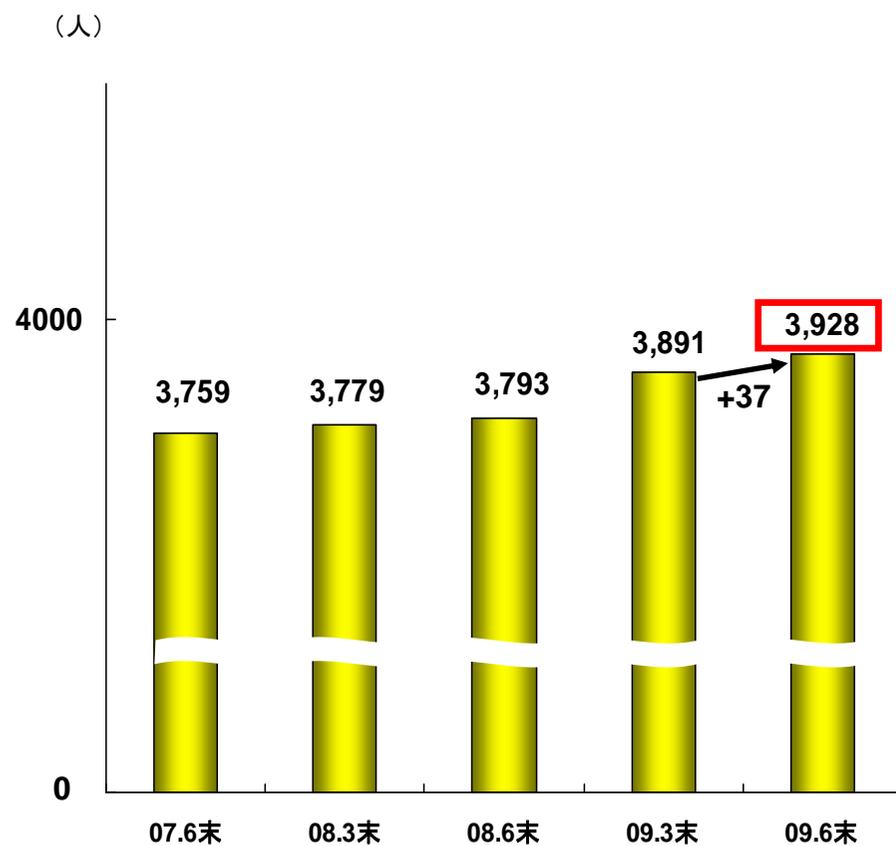
逆ざや額



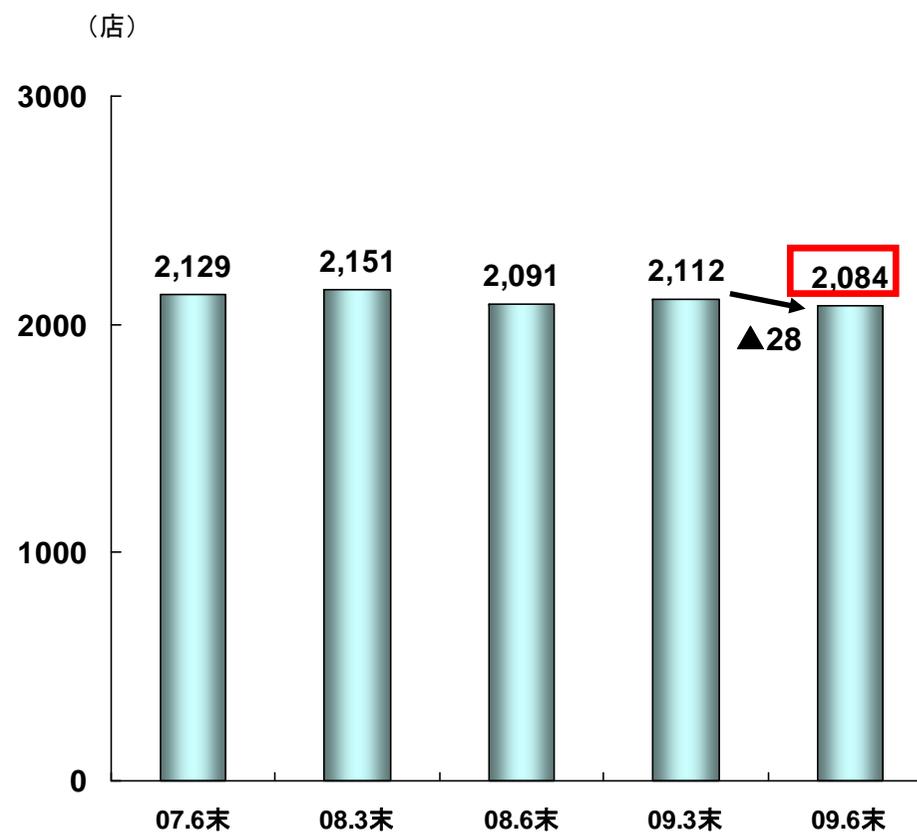
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(6)

ライフプランナー在籍数

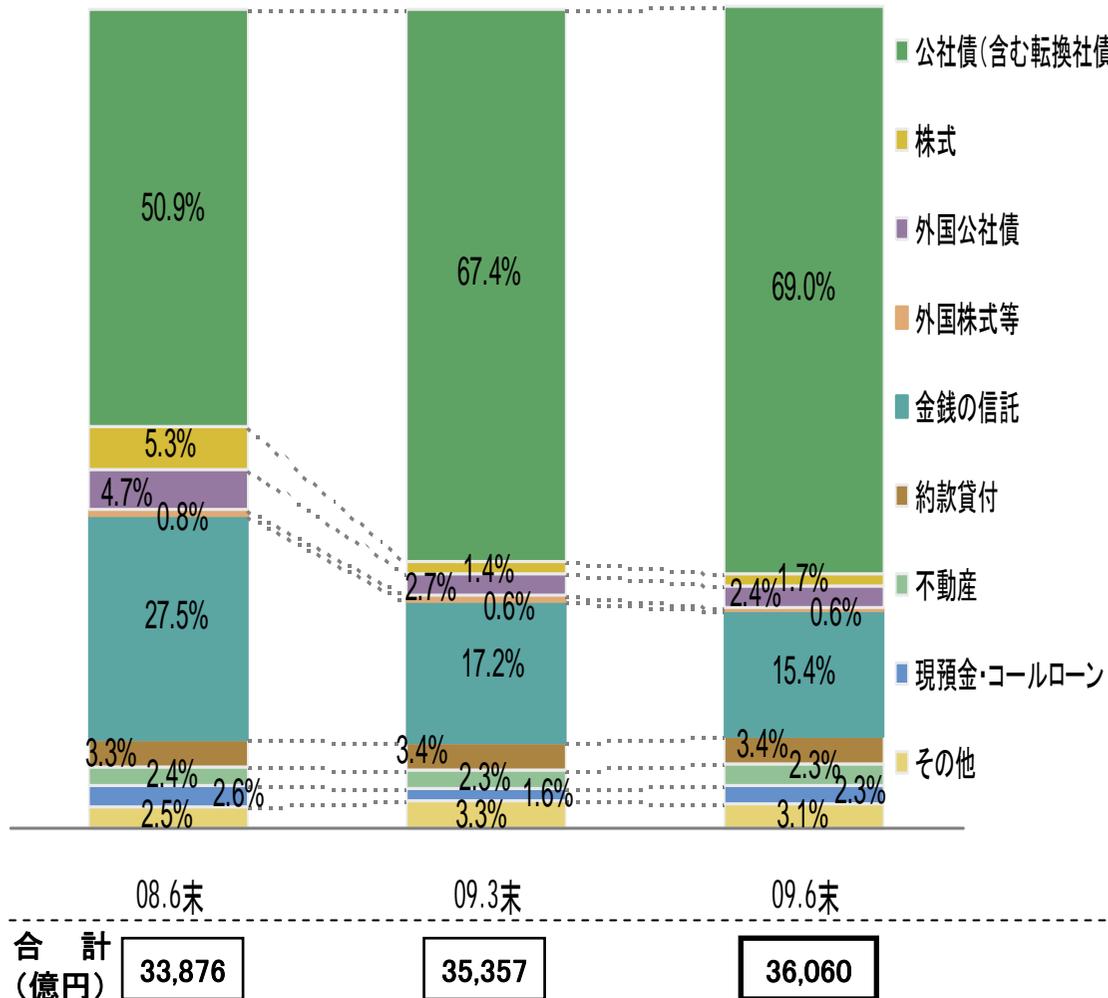


代理店数



ソニー生命の業績(7)

一般勘定資産の内訳



FY09-1Q資産運用のレビュー

<資産内容別>

- 国内公社債・・・超長期債を満期保有目的で積み上げ。
転換社債は、売却・償還により残高減少
- 株式・・・残高はほぼ横ばい

<損益関連>

- 利息及び配当金等収入(PL)・・・超長期債の積み上げにより、増加
- その他有価証券評価差額金(BS)・・・株価の上昇により、改善

【参考】

一般勘定資産のうち、国内株式および転換社債の2009年6月末残高は以下のとおり。※()内数値は2008年6月末

国内株式：724億円 (2,171億円)

うち金銭の信託に含まれる国内株式は125億円 (359億円)
一般勘定構成比は2.0% (6.4%)

転換社債：2,068億円 (4,319億円)

うち金銭の信託に含まれる転換社債は587億円 (1,416億円)
一般勘定構成比は5.7% (12.8%)

ソニー生命の業績(8)

時価のあるその他有価証券の差損益

(単位: 億円)

	08.3末	08.6末	08.9末	08.12末	09.3末	09.6末	09.3末比 増減額
公社債	834	286	190	588	269	342	+72
うち転換社債	92	84	▲195	▲226	▲212	▲80	+131
株式	508	632	241	33	14	115	+101
外国証券	▲95	▲58	▲121	▲61	▲36	▲20	+15
その他証券	30	38	19	▲0	▲5	9	+14
合計	1,278	898	330	560	242	445	+203

金額は億円未満切捨て

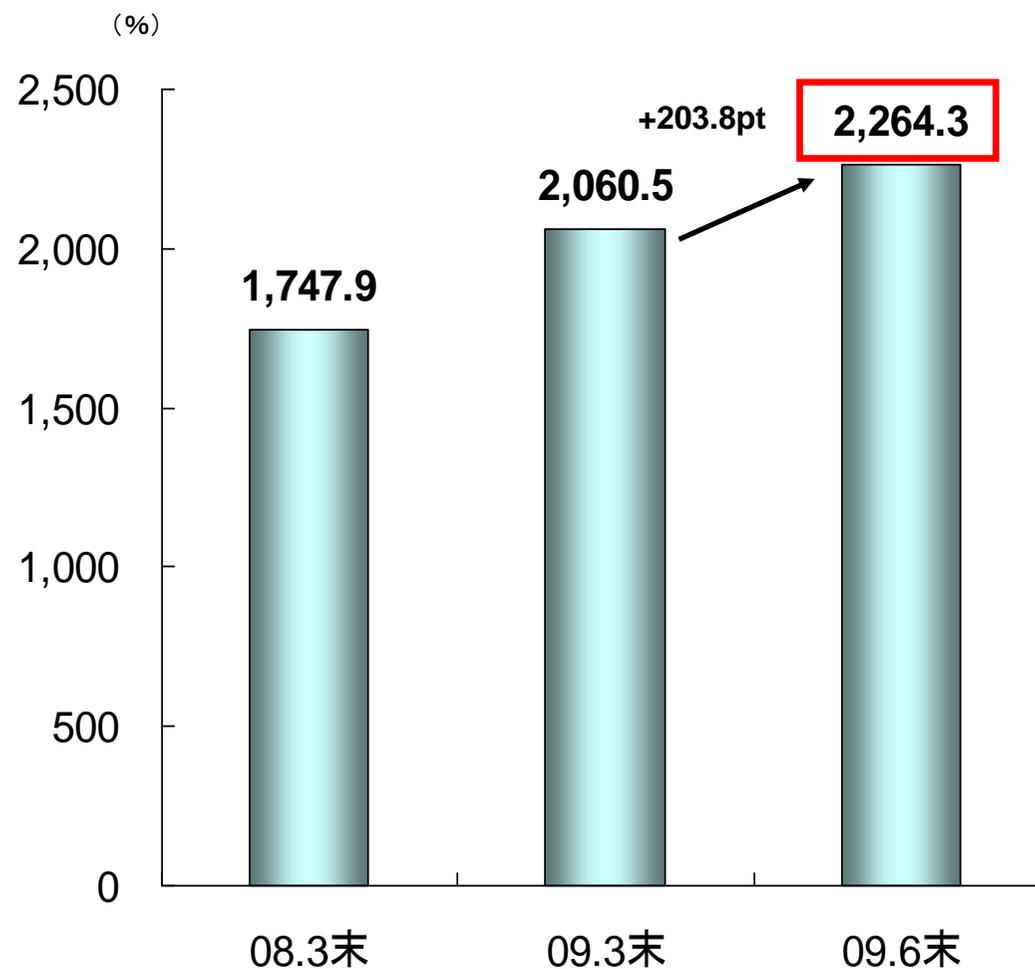
※金銭の信託に含まれているものも含む。

※2009年6月末の公社債342億円には、満期保有目的債券の含み損2億円は含まず。外国証券▲20億円には、満期保有目的債券の含み益26億円は含まず。

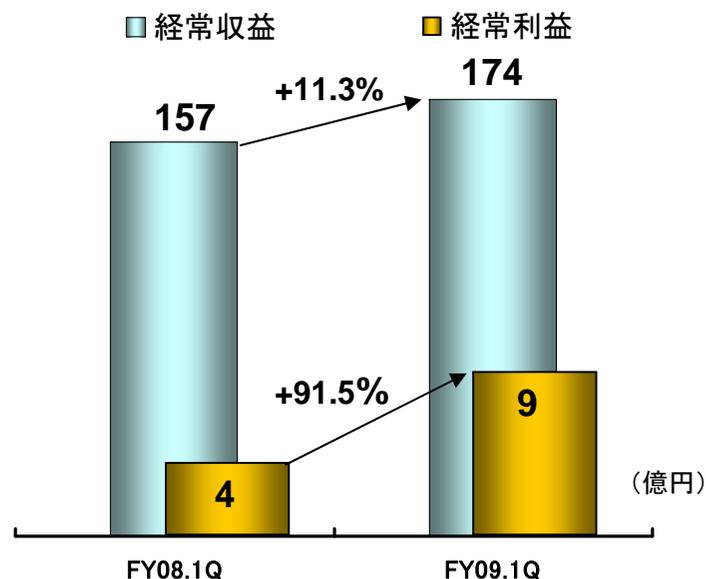
※2009年6月末時点で、ソニー生命が保有する転換社債の加重平均価格は92.6円、平均残存期間は4.0年(プット条項を行使した場合の平均残存期間は2.5年)。

ソニー生命の業績(9)

ソルベンシー・マージン比率



ソニー損保 業績ハイライト



(億円)	FY08.1Q	FY09.1Q	前年同期比	
			増減	増減率
経常収益	157	174	+17	+11.3%
保険引受収益	155	173	+17	+11.4%
資産運用収益	1	1	+0	+10.0%
経常費用	152	165	+13	+8.9%
保険引受費用	114	126	+11	+10.2%
資産運用費用	-	0	+0	-
営業費及び一般管理費	37	39	+1	+4.3%
経常利益	4	9	+4	+91.5%
(保険引受利益)	3	7	+4	+142.2%
四半期純利益	2	6	+3	+111.9%

【ソニー損保】

- ◆前年同期比 増収増益
- ◆経常収益は前年同期比11.3%増の174億円。正味収入保険料は、主力の自動車保険で保有契約件数が増加したことにより、前年同期比11.4%増の173億円。
- ◆経常利益は前年同期比91.5%増の9億円。上記増収と事業費率の低下などによる。

(億円)	08.6末	09.3末	09.6末	前年度末比	
責任準備金残高	455	507	538	+30	+6.0%
純資産額	156	136	144	+7	+5.5%
その他有価証券評価差額金	▲1	▲1	▲0	+1	-
総資産額	814	866	901	+34	+4.0%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保 主要業績指標



(単位:億円)

	FY08.1Q	FY09.1Q	増減率
元受正味保険料	154	172	+11.7%
正味収入保険料	155	173	+11.4%
正味支払保険金	68	80	+16.8%
正味損害率	49.8%	52.0%	2.2pt上昇
正味事業費率	26.1%	24.6%	1.5pt低下
コンバインド・レシオ	75.9%	76.5%	0.6pt上昇
保険引受利益	3	7	+142.2%

※正味事業費率＝保険引受に係る事業費÷正味収入保険料

※正味損害率＝(正味支払保険金＋損害調査費)÷正味収入保険料

	08.6末	09.3末	09.6末	対前年同期末(08.6末)比	
				増減数	増減率
保有契約件数	106万件	115万件	119万件	+13万件	+12.8%

※保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める。

金額は億円、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保 種目別保険引受の状況



元受正味保険料

	FY08.1Q	FY09.1Q	増減率
火災	68	71	+5.0%
海上	-	-	-
傷害	1,630	1,708	+ 4.8%
自動車	13,742	15,473	+ 12.6%
自賠責	-	-	-
合計	15,441	17,253	+ 11.7%

正味収入保険料

(単位:百万円)

	FY08.1Q	FY09.1Q	増減率
火災	3	3	▲8.0%
海上	9	2	▲70.4%
傷害	1,720	1,780	+ 3.5%
自動車	13,690	15,415	+ 12.6%
自賠責	105	99	▲5.9%
合計	15,529	17,301	+ 11.4%

正味支払保険金

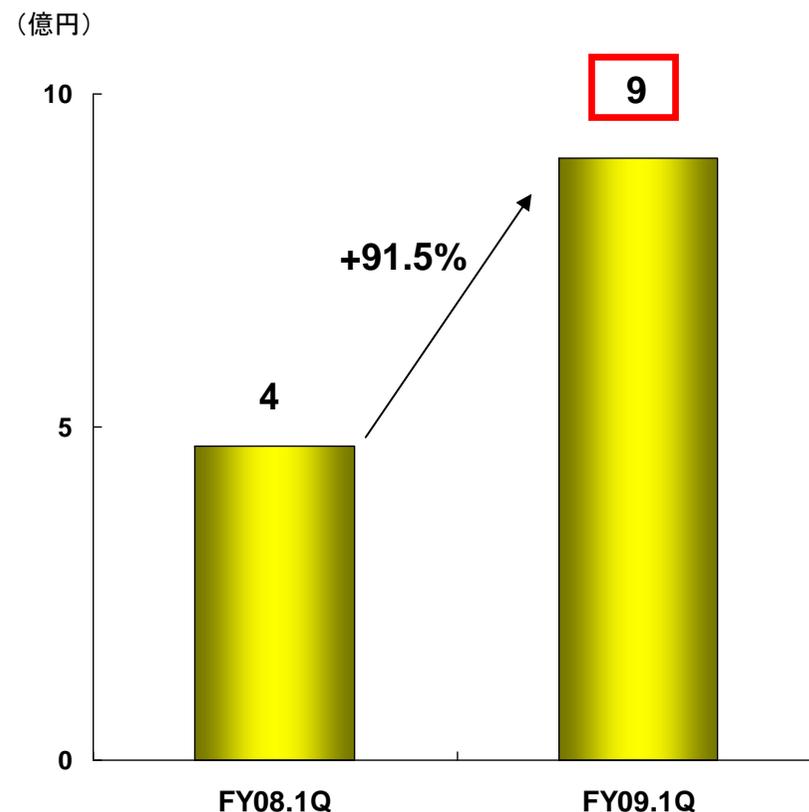
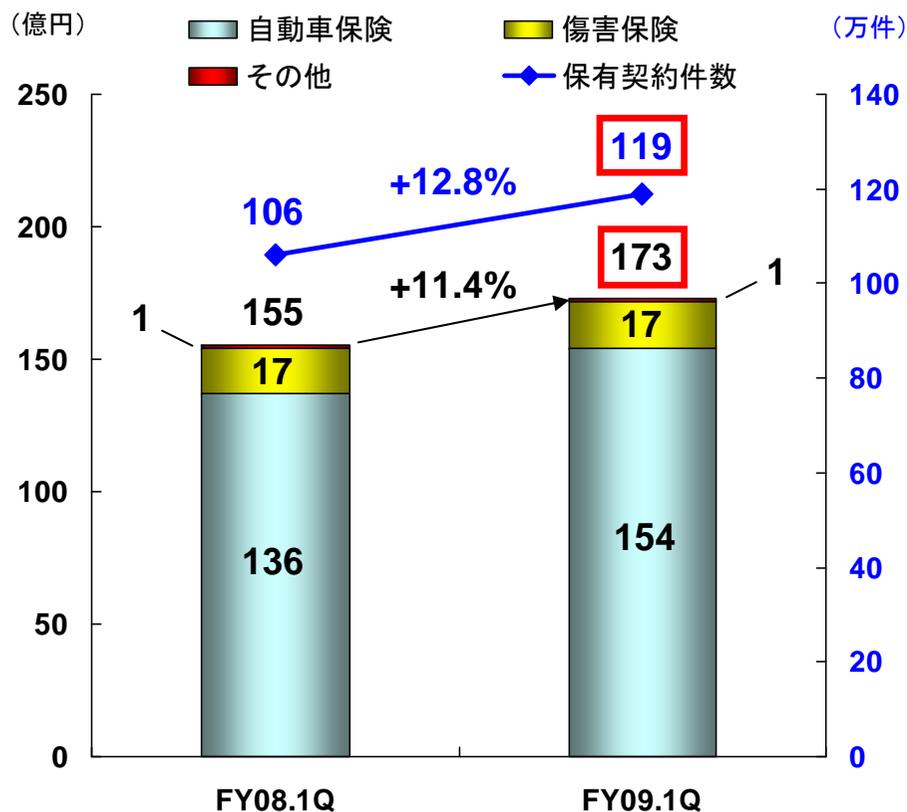
	FY08.1Q	FY09.1Q	増減率
火災	0	0	▲9.0%
海上	3	0	▲76.8%
傷害	303	348	+ 15.0%
自動車	6,436	7,538	+ 17.1%
自賠責	116	126	+ 8.6%
合計	6,859	8,014	+ 16.8%

増減率は四捨五入で表示

ソニー損保の業績(1)

正味収入保険料と保有契約件数

経常利益



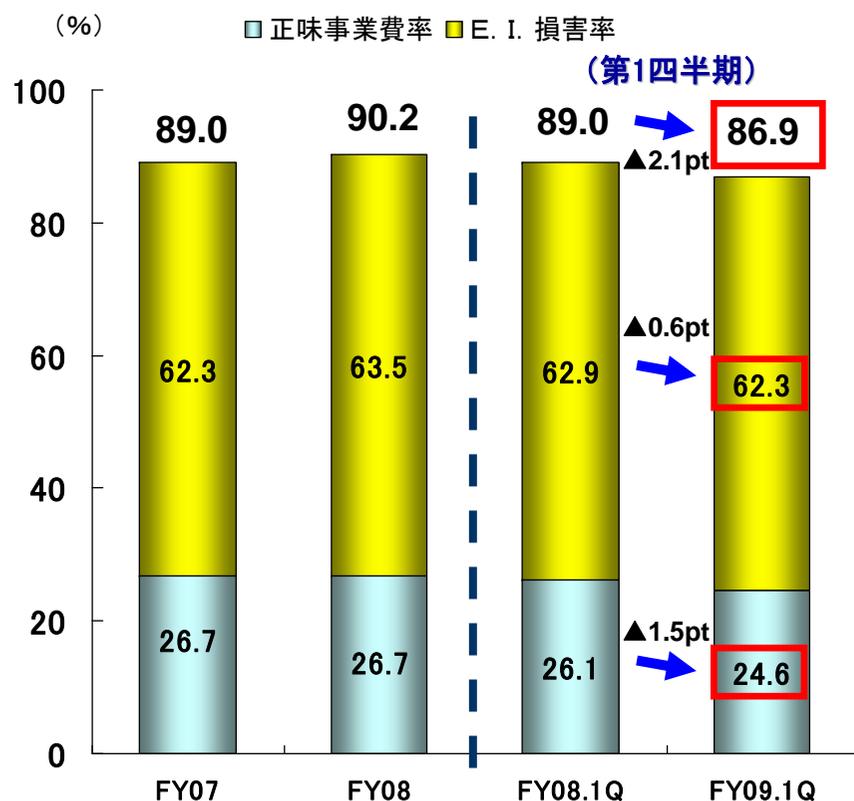
保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める。傷害保険の9割以上が、ガン重点医療保険である。

金額は億円、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

金額は億円未満切捨て

ソニー損保の業績(2)

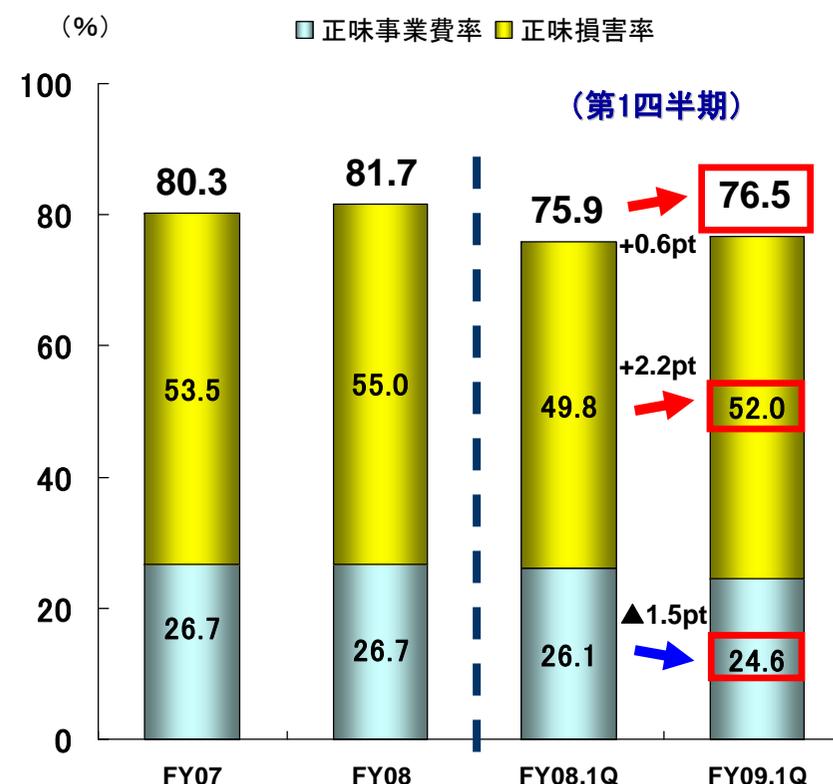
正味事業費率+E.I.損害率



E.I.損害率=(正味支払保険金+支払備金積増額+損害調査費)÷既経過保険料
 ※除く地震保険、自賠責保険

<ご参考>

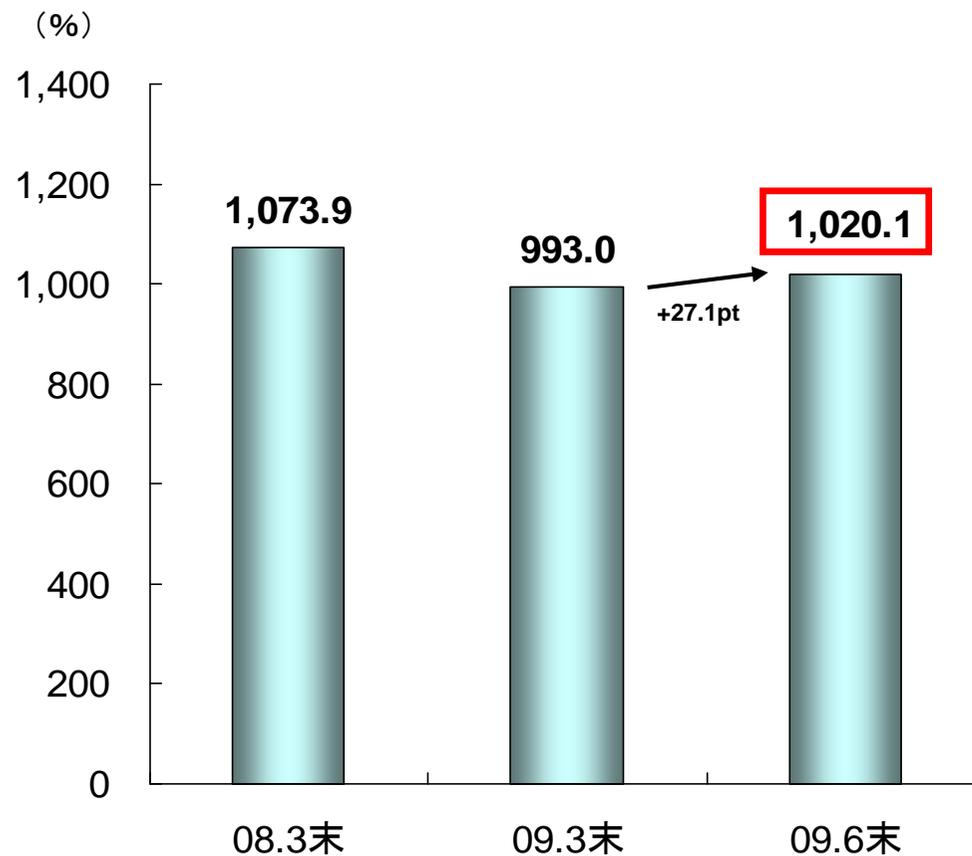
コンバインド・レシオ (正味事業費率+正味損害率)



正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料

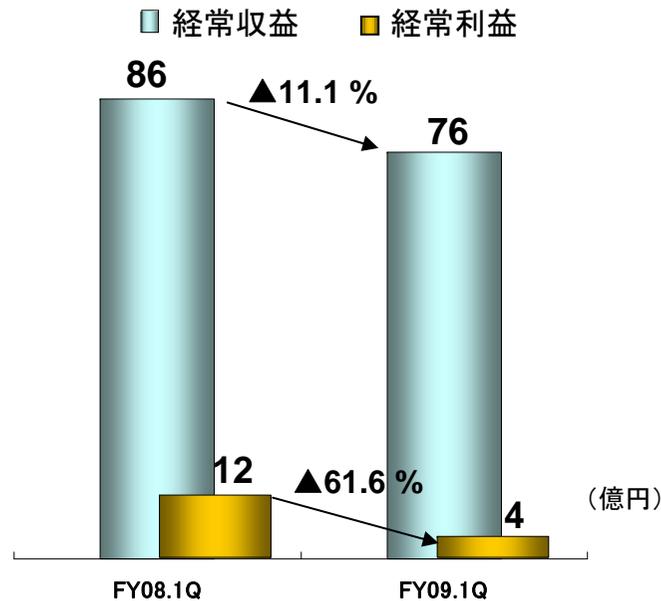
ソニー損保の業績(3)

ソルベンシー・マージン比率



※08.3末、09.3末の数値は、保険業法施行規則および大蔵省告示の規定に基づいて算出しており、09.6末については、これらの規定に準じて一部ソニー損保が合理的と判断する方法により算出しています。

ソニー銀行 業績ハイライト(単体)



【ソニー銀行】

- ◆前年同期比 減収減益
- ◆業務粗利益は、資金運用収支が増加したものの、その他業務収支が減少したことにより、前年同期比3億円減少
 - ・資金運用収支: 貸出金利息の増加、および預金金利の低下による預金利息の減少により21億円増加
 - ・役務取引等収支: 外国為替証拠金取引の手数料収入増加により0.3億円増加
 - ・その他業務収支: 金融派生商品損益の減少等により25億円減少
- ◆四半期純利益は、前年同期比4億円減少
- ◆預かり資産残高は前年度末比、200億円増加

(億円)	FY08.1Q	FY09.1Q	前年同期比	
			差	率
経常収益	86	76	▲9	▲11.1%
業務粗利益	36	32	▲3	▲8.8%
資金運用収支	10	32	+21	+197.6%
役務取引等収支	0	0.3	+0.3	+468.4%
その他業務収支	25	▲0.1	▲25	▲100.7%
営業経費	23	27	+4	+17.2%
経常利益	12	4	▲7	▲61.6%
四半期純利益	7	2	▲4	▲62.7%
業務純益	12	5	▲7	▲56.5%

(億円)	08.6末	09.3末	09.6末	前年度末比	
				差	率
有価証券残高	6,138	8,231	8,078	▲153	▲1.9%
貸出金残高	3,726	4,770	5,108	+338	+7.1%
預金残高	12,412	13,263	13,309	+45	+0.3%
預かり資産残高	13,467	14,036	14,237	+200	+1.4%
純資産額	413	462	532	+70	+15.2%
その他有価証券評価差額金	▲112	▲96	▲31	+64	—
総資産額	13,124	14,119	14,386	+267	+1.9%

金額は億円未満切捨て(役務取引等収支、その他業務収支を除く)、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行 主要業績指標(単体)①



(単位:金額は億円、口座数は千件)

	08.6末	09.3末	09.6末	前年度末比	
				増減額・数	増減率
預かり資産残高	13,467	14,036	14,237	+200	+1.4%
預金	12,412	13,263	13,309	+45	+0.3%
円預金	9,886	10,442	10,327	▲115	▲1.1%
外貨預金	2,525	2,821	2,982	+160	+5.7%
投資信託	1,054	772	927	+155	+20.1%
貸出金残高	3,726	4,770	5,108	+338	+7.1%
住宅ローン	3,644	4,683	5,023	+340	+7.3%
その他	81	87	85	▲2	▲2.9%
口座数	64.0万件	72.3万件	73.6万件	+1.2万件	+1.8%
自己資本比率(国内基準)*	10.20%	13.37%	13.41%	+ 0.04pt	

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

※ P26自己資本比率(国内基準)の推移参照

ソニー銀行 主要業績指標(単体)②



■財務会計ベース

	FY08. 1Q	FY09. 1Q	前年同期比	
業務粗利益 ①	36	32	▲3	▲8.8%
資金運用収支	10	32	+21	+197.6%
役務取引等収支	0	0.3	+0.3	+468.4%
その他業務収支	25	▲0.1	▲25	▲100.7%
営業経費	23	27	+4	+17.2%
経常利益	12	4	▲7	▲61.6%
四半期純利益	7	2	▲4	▲62.7%
業務純益 ②	12	5	▲7	▲56.5%

■<ご参考>社内管理ベース

単位: 億円

	FY08. 1Q	FY09. 1Q	前年同期比	
業務粗利益	36	32	▲3	▲8.8%
資金収支*1	27	33	+5	+21.3%
手数料等収支*2	2	3	+1	+46.3%
その他収支*3 ③	5	▲4	▲10	▲180.4%
コアベース業務粗利益*4 ①-③	30	37	+7	+23.4%
コアベース業務純益*5 ②-③	7	10	+3	+43.6%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

●社内管理ベース

損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの。

- *1 資金収支…資金運用収支+その他業務収支に計上されている実質的な資金運用にかかる損益(為替スワップ収益等)
- *2 手数料等収支…役務取引等収支+その他業務収支に計上されているお客さまとの外貨売買取引にかかる収益
- *3 その他収支…その他業務収支より*1と*2の調整を控除したもの。主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益。

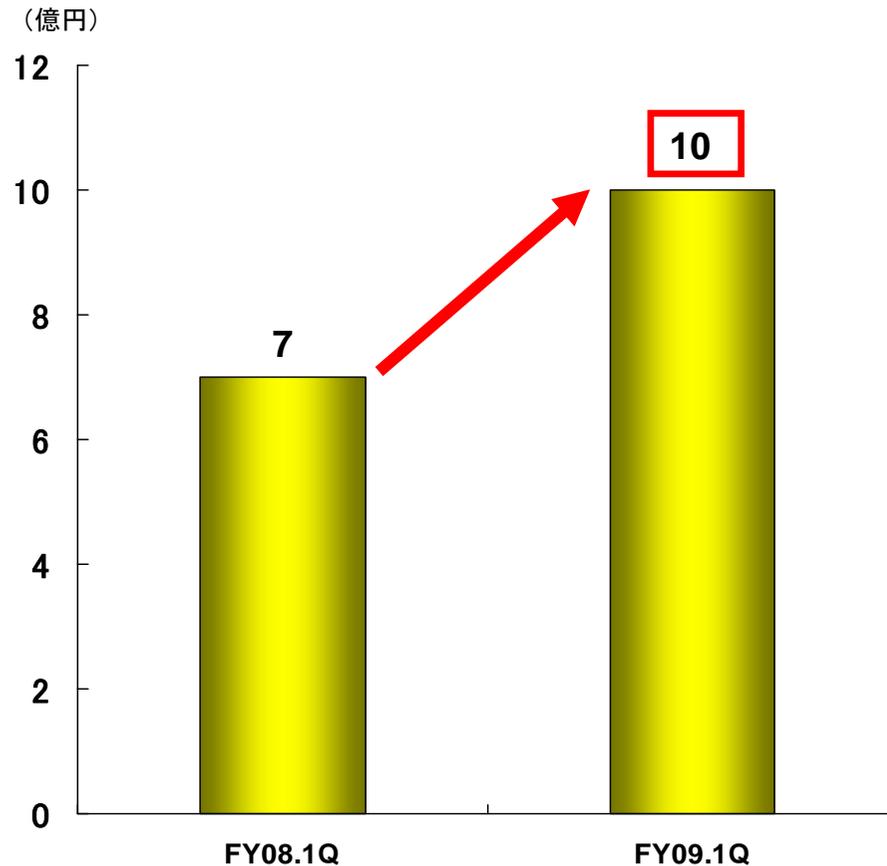
●コアベース

その他収支(主に債券関係損益およびデリバティブ関連損益)を除いたもので、当社の基礎的な収益を表すもの。

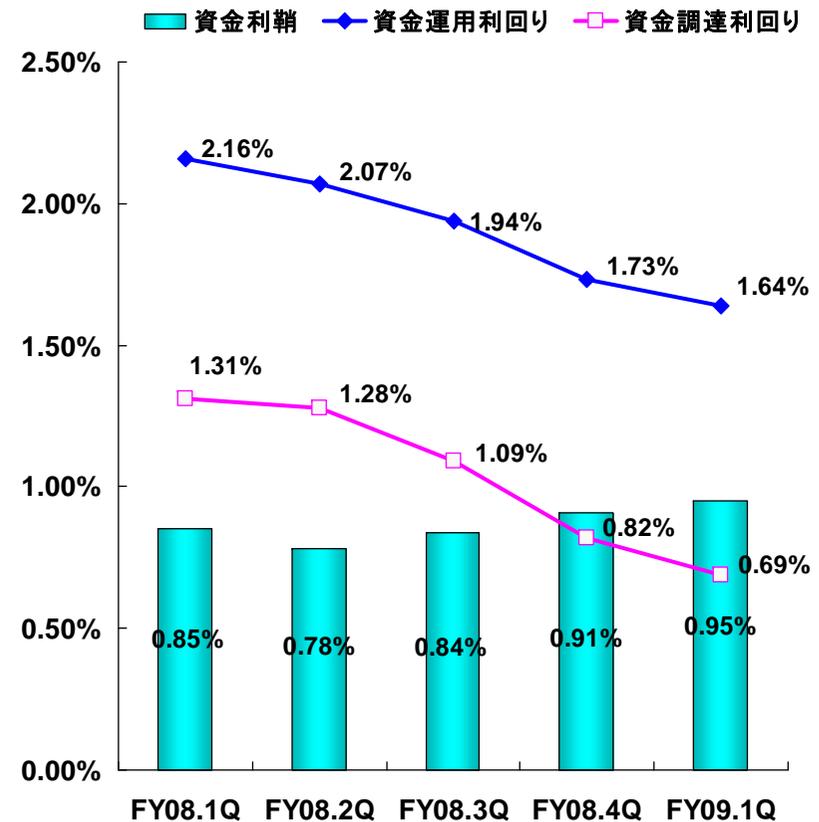
- *4 コアベース業務粗利益…業務粗利益-その他収支
- *5 コアベース業務純益…業務純益-その他収支

ソニー銀行の業績(1)

<ご参考>コアベース業務純益



<ご参考>資金利鞘の推移(社内管理ベース)

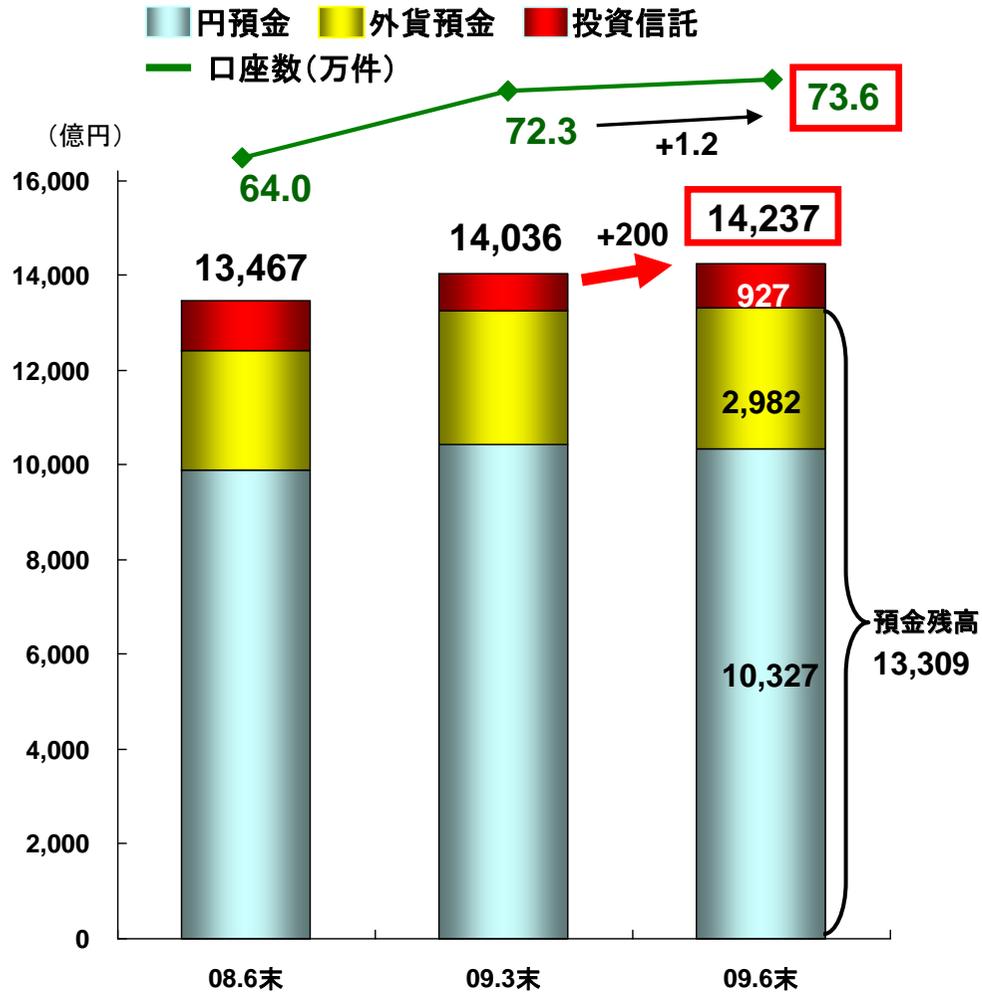


資金利鞘 = 資金運用利回り - 資金調達利回り
 資金運用利回りには、その他業務収支に計上されている為替スワップ損益等が含まれております。

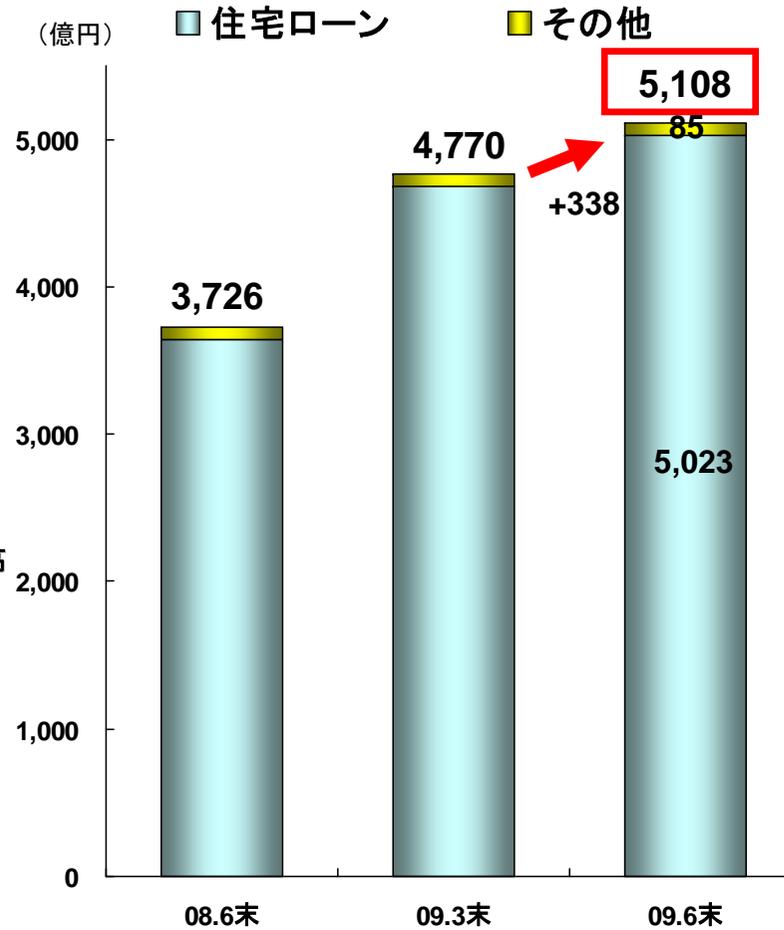
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行の業績(2)

預かり資産残高(預金+投資信託)及び口座数



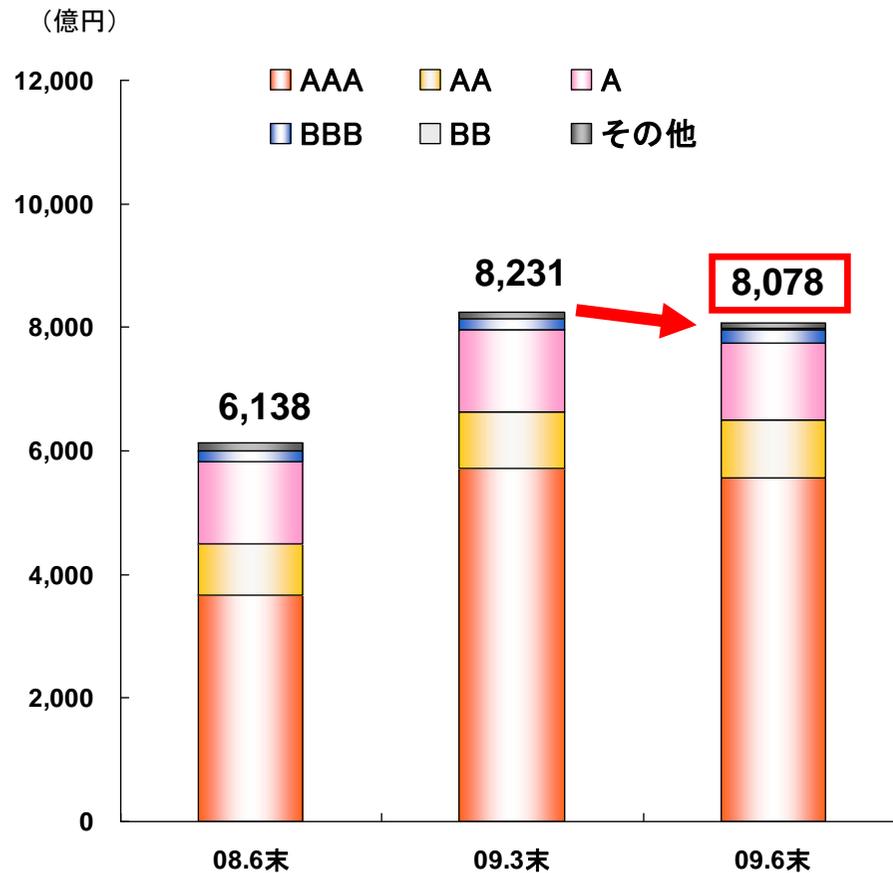
貸出金残高



金額は億円未満切捨て

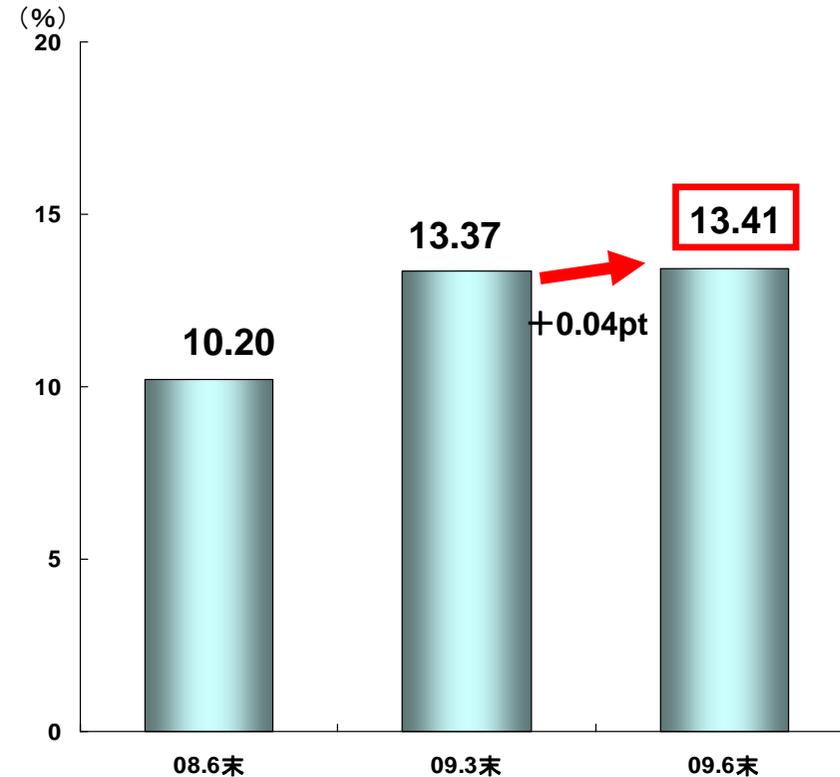
ソニー銀行の業績(3)

格付別の有価証券残高の推移



金額は億円未満切捨て

自己資本比率(国内基準)の推移



※2008年度に、ソニーフィナンシャルホールディングスを引き受け先とする120億円の増資を実施しております。

※平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出しています。なお、平成21年3月期第3四半期会計期間より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)の特例(平成20年金融庁告示第79号)」を適用しております。

FY09連結業績予想

(単位: 億円 / 実績値の金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示)

	FY09(当初) (中間期予想)	FY09[修正] (中間期予想)	FY09[修正なし] (通期予想)	FY08 (参考)	増減率 FY08 vs FY09(通期)
連結経常収益	4,370	4,560	9,000	8,603	+ 4.6%
うち生命保険事業	3,921	4,108	8,087	7,662	+ 5.5%
うち損害保険事業	329	329	653	618	+ 5.5%
うち銀行事業	127	127	261	333	▲ 21.8%
連結経常利益	200	270	460	342	+ 34.3%
うち生命保険事業	198	266	435	325	+ 33.7%
うち損害保険事業	4	4	12	21	▲ 44.9%
うち銀行事業	3	3	13	▲ 5	—
連結当期純利益	100	140	240	307	▲ 21.9%

■生命保険事業

第1四半期において、超長期債の購入を推進してきたことにより利息及び配当金等収入が期初の計画を上回ったこと、比較的良好的な金融市場環境の中で残存期間の短い債券を超長期債に入れ替えた際に計上した売却益が計画を上回ったこと、および保険金の支払いが計画を下回って推移したことにより、中間期予想を上方修正した。通期予想については、金融市場環境が依然不透明であることから、据え置きとする。

■損害保険事業

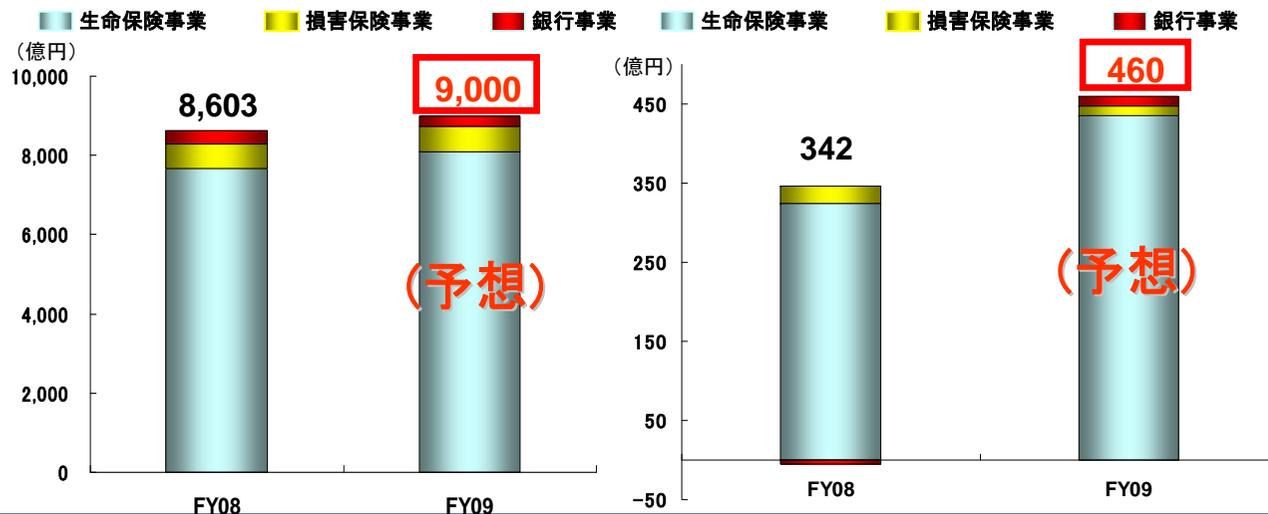
第1四半期の業績は好調に推移したものの、第2四半期以降の契約獲得や損害率を慎重にみていること、事業費の増加を見込むことなどを踏まえ、中間・通期とも予想を据え置く。

■銀行事業

第1四半期の業績は期初の計画をやや上回って推移したものの、現在の金融市場環境を踏まえ、中間・通期とも予想を据え置く。

連結経常収益

連結経常利益



補足資料

ソニー生命の純資産(指標別)の明細

純資産(BS上)・実質純資産・ソルベンシー・マージン

(単位:億円)

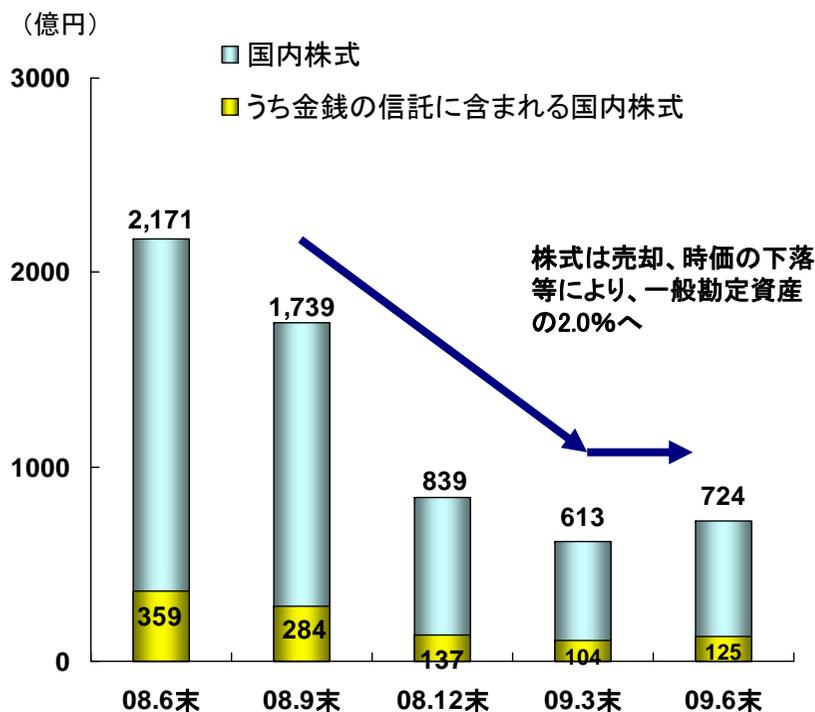
	①純資産(BS上)		②実質純資産		③ソルベンシー・マージン		備考
	09.3末	09.6末	09.3末	09.6末	09.3末	09.6末	
株主資本合計	1,381	1,430	1,381	1,430	1,311	1,430	
その他有価証券評価差額金	40	172	40	172	—	—	
その他有価証券の含み損益	—	—	—	—	176	347	③税引前の90%
土地再評価差額金	▲14	▲14	▲14	▲14	—	—	
価格変動準備金	—	—	36	50	36	50	
危険準備金	—	—	454	462	454	462	
一般貸倒引当金	—	—	—	—	0	0	
土地の含み損益	—	—	65	65	48	48	②税引前(再評価後) ③税引前(再評価前)の85%
全期チルメル式責任準備金 相当額超過額	—	—	3,022	3,055	3,022	3,055	
配当準備金未割当部分	—	—	3	3	3	3	
将来利益	—	—	—	—	—	—	
税効果相当額	—	—	—	—	257	325	
満期保有債券の含み損益	—	—	267	24	—	—	②税引前
その他有価証券に係る 繰延税金負債	—	—	69	127	—	—	
合計	1,407	1,588	5,326	5,377	5,313	5,724	

金額は億円未満切捨て

ソニー生命のポートフォリオの変化(1)

■FY08下半期より、エクイティ性資産(株式および転換社債(CB))を圧縮

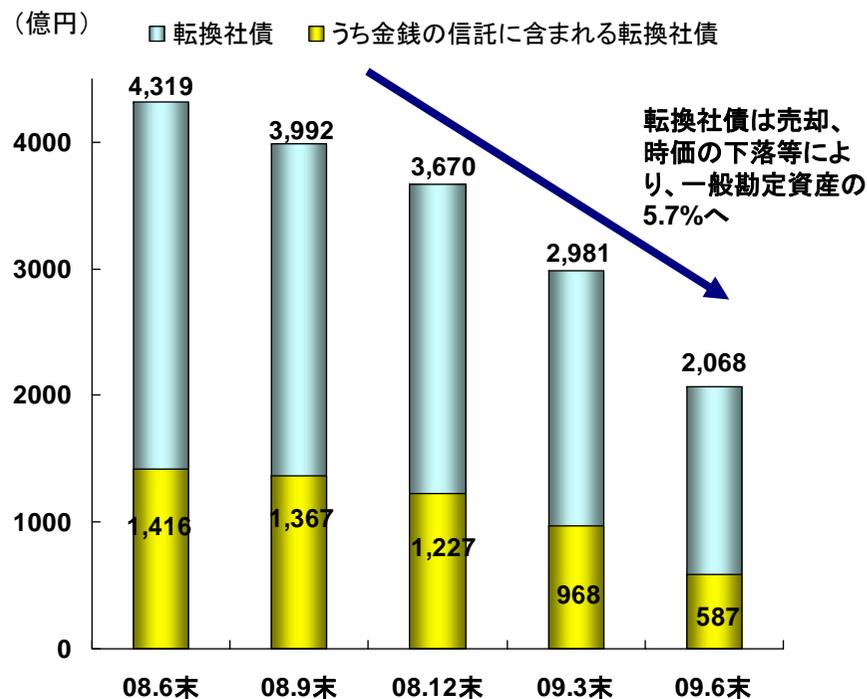
一般勘定資産における株式の残高



	FY08.1Q	FY08.2Q	FY08.3Q	FY08.4Q	FY09.1Q
減損	4	27	137	6	—
うち金銭の信託分	0	8	33	1	—

金額は億円未満切捨て。減損額は、各四半期(3ヶ月)単位。

一般勘定資産における転換社債(CB)の残高



	FY08.1Q	FY08.2Q	FY08.3Q	FY08.4Q	FY09.1Q
減損	3	2	50	201	—
うち金銭の信託分	1	—	16	63	—

金額は億円未満切捨て。減損額は、各四半期(3ヶ月)単位。

ソニー生命のポートフォリオの変化(2)

有価証券の時価情報（一般勘定）

■過去1年間で、その他有価証券の中のエクイティ性資産(株式および転換社債(CB))は圧縮。満期保有目的の超長期債を積み上げ。

■債券のDurationは長期化： 8.7年(08.3末) ⇒ 13.6年(09.3末) ⇒ 14.7年(09.6末)

■売買目的有価証券の残高も減少。

●売買目的有価証券を除く有価証券の時価情報のうち、時価のあるもの(金銭の信託を含む)

(単位: 億円)

区 分	08.3末			08.6末			09.3末			09.6末		
	帳簿 価額	時 価	差 損 益	帳簿 価額	時 価	差 損 益	帳簿 価額	時 価	差 損 益	帳簿 価額	時 価	差 損 益
満期保有目的の債券	-	-	-	137	140	2	13,990	14,257	267	16,413	16,437	24
その他有価証券	27,249	28,528	1,278	28,060	28,959	898	16,755	16,997	242	14,722	15,168	445
公社債	23,799	24,634	834	24,625	24,912	286	15,469	15,739	269	13,529	13,872	342
(うち転換社債)	3,809	3,902	92	3,873	3,958	84	2,977	2,765	▲ 212	2,104	2,023	▲ 80
株式	1,529	2,038	508	1,499	2,131	632	569	583	14	569	684	115
外国証券	1,849	1,754	▲ 95	1,863	1,805	▲ 58	642	605	▲ 36	549	528	▲ 20
その他の証券	71	101	30	71	109	38	74	68	▲ 5	74	83	9
合 計	27,249	28,528	1,278	28,197	29,099	901	30,745	31,254	509	31,135	31,605	470

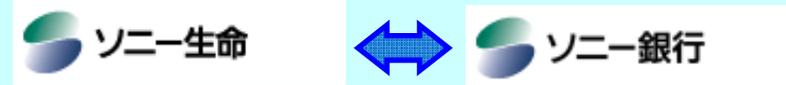
金額は億円未満切捨て

その他トピックス

ソニー銀行におけるソニー生命による住宅ローンの取り扱い状況

■住宅ローン新規融資実行金額の34%

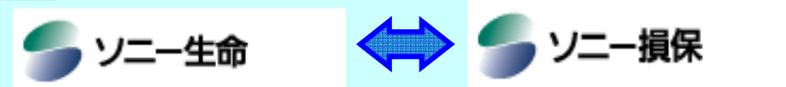
※銀行代理業務取り扱い開始：2008年1月



ソニー損保におけるソニー生命による自動車保険取り扱い状況

■新規自動車保険契約件数の約5%

※自動車保険取り扱い開始：2001年5月



<2009年度第1四半期以降の主な取り組み>

- | | |
|------------|--|
| 2009年4月 2日 | ソニー生命、『がん入院保険』『先進医療特約』『入院時手術給付特約』の販売開始 |
| 2009年4月10日 | SFH、社債発行にかかる発行登録を実施 |
| 2009年4月20日 | ソニー銀行、パナホーム株式会社との提携住宅ローンの取り扱いを開始 |
| 2009年5月11日 | ソニー損保、ウェブサイトで海外旅行保険の販売を開始 |
| 2009年6月 1日 | ソニー銀行、2009年夏の特別企画を開始 |
| 2009年6月 1日 | ソニー損保、セコム損保の「自由診療保険メディコム」の販売を開始 |
| 2009年7月 1日 | ソニー損保、自動車保険のロードサービスで携帯電話のGPS位置情報サービス機能の利用を開始 |
| 2009年7月 1日 | ソニー生命、台北駐在員事務所を開設 |
| 2009年7月23日 | ソニー生命、特定非営利活動法人 遺言・相続リーガルネットワークとの業務提携 |



お問い合わせ先:

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 広報・IR部

TEL: 03-5785-1074

ソニー生命保険株式会社 広報部

TEL: 03-3475-8813

ソニー損害保険株式会社 広報部

TEL: 03-5744-0330

ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報担当

TEL: 03-6832-5903

※グループ連結の決算・業績などに関するお問合せはソニーフィナンシャルホールディングスへ、一般および報道関係からの方からの
お問合せで、個別各社の事業に関する場合は各社広報窓口までお願いいたします